

令和 5 年 5 月 30 日現在

機関番号：12601

研究種目：基盤研究(C) (一般)

研究期間：2020～2022

課題番号：20K08748

研究課題名(和文)急性移植片対宿主病における腸内真菌叢の役割の解明

研究課題名(英文) Impact of gut mycobiome on acute graft-versus-host disease

研究代表者

小沼 貴晶 (Konuma, Takaaki)

東京大学・医科学研究所・准教授

研究者番号：00709553

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 3,300,000円

研究成果の概要(和文)：当院における同種造血細胞移植93症例の糞便のデータを得られた。現在、腸内真菌叢と腸内細菌叢との関連、末梢血各白血球サブセット、抗菌剤や抗真菌剤投与、急性移植片対宿主病や菌血症や真菌血症と腸内真菌叢との関連を解析している。また、腸内真菌叢や腸内細菌叢がその後の免疫再構築に与える影響を解析する予定である。今後は、マウスを用いた移植片対宿主病モデルにおいて、抗真菌薬投与と腸内真菌叢が免疫担当細胞に与える影響を評価することで、移植片対宿主病の予防や治療につながる可能性を検証していく予定である。

研究成果の学術的意義や社会的意義

真菌感染症の予防または治療を行う上で、移植片対宿主病(GVHD)や免疫再構築に影響しうる腸内真菌叢の変容を抑制するための、適切な抗真菌剤の使用法の確立に向けた非常に特色のある研究である。また、GVHD治療において有望とされている糞便微生物移植においても、適切な真菌叢を明らかにすることに繋がるものと期待される。本研究の成果は、ダイナミックな腸内真菌叢の変動と免疫細胞のクロストークを理解するうえで、ヒト免疫学の観点からも重要な知見を得られることが期待され、免疫異常に起因する多くの疾患に対し、腸内真菌叢の変容が与える影響の解明にも応用可能であり、その足がかりになることが期待できる。

研究成果の概要(英文)：We have obtained fecal samples from 93 allogeneic hematopoietic cell transplantation patients at our institution. We are currently analyzing the relationship between the intestinal fungal flora and the intestinal microbiota, each leukocyte subset in the peripheral blood, the administration of antibacterial and antifungal agents, and the relationship between acute graft-versus-host disease (GVHD) and bacteremia or fungemia and intestinal fungal flora. We also plan to analyze the effects of intestinal fungal flora and intestinal microbiota on subsequent immune reconstitution. In the future, they plan to evaluate the effects of antifungal drug administration and intestinal fungal flora on immunocompetent cells in a mouse model of GVHD to determine the possibility of preventing or treating GVHD.

研究分野：造血細胞移植

キーワード：造血細胞移植 移植片対宿主病 腸内真菌叢 腸内細菌叢

## 様式 C-19、F-19-1、Z-19（共通）

### 1. 研究開始当初の背景

臍帯血移植では、好中球減少期間が特に長いため、真菌感染症を含む多くの感染症の合併が懸念される。侵襲性真菌感染症で最も多い侵襲性カンジダ症では、カンジダ属の保菌が先行することが多いことから、当施設の臨床データを用いて、監視培養によるカンジダ保菌状況が臍帯血移植成績に与える影響を後方視的に解析した結果、カンジダの保菌者では重症急性GVHD(Grade III度以上)の発症率が有意に高いことが確認された。同種造血細胞移植において抗真菌剤フルコナゾールの予防投与が消化管急性GVHDの発症率を低下させた報告を合わせて考えると、腸内真菌叢の変容とGVHD発症には関連があることが示唆される。実際に、同種造血細胞移植症例においてカンジダの保菌と急性GVHD発症の関連が報告されているが、腸内真菌叢の詳細な解析は行われていない。カンジダの保菌とGVHDとの関連に関する機序は不明であるが、マウスモデルにおいて、真菌細胞壁構成成分である $\alpha$ -マンナン<sup>1</sup>の投与がDectin-2を介したマクロファージを活性化し、ドナー由来T細胞をTh17にシフトさせることで、肺のGVHDを誘導することを明らかにしている。一方、ヒトにおいても腸管の粘膜障害がある状況では、*Candida albicans*に対して特異的Th17細胞が誘導され、これが*Aspergillus fumigatus*に交差反応することで、アレルギー性気管支肺アスペルギルス症(ABPA)のような肺病変の原因となることが示された。

同種造血細胞移植では、全身放射線照射、大量抗がん剤投与や抗真菌薬投与が、直接および間接的に腸管粘膜の障害や腸内真菌叢の変化に影響を与えている可能性が高い。このような腸内真菌叢の変容がドナー免疫細胞に影響を与え、GVHDを誘導している可能性が想定されることから、腸内真菌叢の変容を解き明かすことは、GVHDの発症機序やその治療標的を考えるうえで重要であると考えた。本研究により、ヒトにおける同種造血細胞移植後の腸内真菌叢とGVHDの関連及びその機序を明らかにすることが期待される。

### 2. 研究の目的

本研究では、高度免疫抑制状態かつ広域抗菌剤や抗真菌剤の投与を要する同種造血細胞移植において、ダイナミックな腸内真菌叢の変動が全身の免疫担当細胞に与える影響と、それがGVHDの発症にどのような役割を果たしているのかを解明することで、同種造血細胞移植における腸内真菌叢変容の意義を明らかにすることを目的とする。真菌感染症の予防または治療を行う上で、GVHDや免疫再構築に影響しうる腸内真菌叢の変容を抑制するための、適切な抗真菌剤の使用方法の確立に向けた非常に特色のある研究になると考えている。また、GVHD治療において有望とされている糞便微生物移植においても、適切な真菌叢を明らかにすることに繋がるものと期待される。

### 3. 研究の方法

当院で同種造血細胞移植を実施し、研究に対して同意の得られた症例では、前処置開始前から、週1回の糞便監視培養検査の残余検体より、腸内真菌叢および腸内細菌叢を調べる糞便サンプルを取得する。糞便サンプルから全真菌および細菌DNAを抽出して、真菌ではITS1あるいは細菌では16Sの保存領域に設計したユニバーサルプライマーを用いて、PCRを行う。それぞれのPCR産物を混合し、次世代シーケンサーを用いて解析を行い、腸内真菌および細菌プロファイル

を作成して、それを用いて包括的な腸内真菌叢および腸内細菌叢のクラスター解析を行う。同時に、末梢血単核球を移植後定期的に凍結保存しており、免疫再構築と腸内真菌叢および腸内細菌叢との関連を調査する。

#### 4. 研究成果

合計 93 症例より 756 の糞便サンプルを得られた。糞便サンプルから全真菌および細菌 DNA を抽出して、次世代シーケンサーを用いて解析を行い、腸内真菌および細菌プロファイルを作成している。これらの結果を用いて、現在、腸内真菌叢と腸内細菌叢との関連、末梢血各白血球サブセット、抗菌剤や抗真菌剤投与、急性移植片対宿主病や菌血症や真菌血症と腸内真菌叢との関連を解析している。今後は、マウスを用いた移植片対宿主病モデルにおいて、抗真菌薬投与と腸内真菌叢が免疫担当細胞に与える影響を評価することで、移植片対宿主病の予防や治療につながる可能性を検証していく予定である。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計63件（うち査読付論文 63件／うち国際共著 0件／うちオープンアクセス 6件）

1. 著者名 Konuma T, Matsuda K, Shimomura Y, Tanoue S, Sugita J, Inamoto Y, Hirayama M, Ara T, Nakamae H, Ota S, Maruyama Y, Eto T, Uchida N, Tanaka M, Ishiwata K, Koi S, Takahashi S, Ozawa Y, Onizuka M, Kanda Y, Kimura T, Ichinohe T, Atsuta Y, Kanda J, Yanada M	4. 巻 In press
2. 論文標題 Effect of Graft-versus-Host Disease on Post-Transplantation Outcomes following Single Cord Blood Transplantation Compared with Haploidentical Transplantation with Post-Transplantation Cyclophosphamide for Adult Acute Myeloid Leukemia	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 Transplantation and Cellular Therapy	6. 最初と最後の頁 In press
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） 10.1016/j.jtct.2023.03.001	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Konuma Takaaki, Itonaga Hidehiro, Ishiyama Ken, Hamamura Atsushi, Uchida Naoyuki, Ozawa Yukiyasu, Katayama Yuta, Sakurai Masatoshi, Ueda Yasunori, Matsuoka Ken ichi, Kawakita Toshiro, Eto Tetsuya, Ara Takahide, Kanda Junya, Onizuka Makoto, Fukuda Takahiro, Atsuta Yoshiko	4. 巻 98
2. 論文標題 Progress in survival following three decades of allogeneic hematopoietic cell transplantation for myelodysplastic syndrome: A real world registry study in Japan	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 American Journal of Hematology	6. 最初と最後の頁 E68-E71
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） 10.1002/ajh.26839	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 Konuma Takaaki, Tomonari Akira, Ooi Jun, Nagayama Hitomi, Kawakita Toshiro, Kato Seiko, Isobe Masamichi, Monna-Oiwa Maki, Tojo Arinobu, Nannya Yasuhito, Takahashi Satoshi	4. 巻 102
2. 論文標題 Thyrotoxicosis after unrelated cord blood transplantation for adults	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Annals of Hematology	6. 最初と最後の頁 673 ~ 676
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） 10.1007/s00277-022-05068-3	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yanada Masamitsu, Harada Kaito, Shimomura Yoshimitsu, Arai Yasuyuki, Konuma Takaaki	4. 巻 12
2. 論文標題 Conditioning regimens for allogeneic hematopoietic cell transplantation in acute myeloid leukemia: Real-world data from the Japanese registry studies	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Frontiers in Oncology	6. 最初と最後の頁 1050633
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） 10.3389/fonc.2022.1050633	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 Jimbo Koji, Hattori Ayuna, Koide Shuhei, Ito Takahiro, Sasaki Katsuhiro, Iwai Kazuhiro, Nannya Yasuhito, Iwama Atsushi, Tojo Arinobu, Konuma Takaaki	4. 巻 37
2. 論文標題 Genetic deletion and pharmacologic inhibition of E3 ubiquitin ligase H01P impairs the propagation of myeloid leukemia	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Leukemia	6. 最初と最後の頁 122 ~ 133
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41375-022-01750-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yanada Masamitsu, Yamasaki Satoshi, Konuma Takaaki, Mizuno Shohei, Uchida Naoyuki, Onai Daishi, Fukuda Takahiro, Tanaka Masatsugu, Ozawa Yukiyasu, Eto Tetsuya, Ikegame Kazuhiro, Sawa Masashi, Katayama Yuta, Kawakita Toshiro, Onizuka Makoto, Kanda Yoshinobu, Ichinohe Tatsuo, Atsuta Yoshiko, Yano Shingo	4. 巻 117
2. 論文標題 Age and allogeneic hematopoietic cell transplantation outcomes in acute myeloid leukemia	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 International Journal of Hematology	6. 最初と最後の頁 398 ~ 408
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s12185-022-03486-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Matsuda K, Konuma T, Fuse K, Masuko M, Kawamura K, Hirayama M, Uchida N, Ikegame K, Wake A, Eto T, Doki N, Miyakoshi S, Tanaka M, Takahashi S, Onizuka M, Kato K, Kimura T, Ichinohe T, Takayama N, Kobayashi H, Nakamae H, Atsuta Y, Kanda J, Yanada M.	4. 巻 201
2. 論文標題 Comparison of transplant outcomes between haploidentical transplantation and single cord blood transplantation in non remission acute myeloid leukaemia: A nationwide retrospective study	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 British Journal of Haematology	6. 最初と最後の頁 106 ~ 113
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/bjh.18530	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Konuma T, Kanda J, Uchida N, Nishijima A, Tanaka M, Ozawa Y, Sawa M, Onizuka M, Ota S, Maruyama Y, Kanda Y, Kawakita T, Ara T, Eto T, Nakamae H, Kimura T, Fukuda T, Atsuta Y	4. 巻 41
2. 論文標題 Intensified conditioning regimens improved disease free survival and engraftment after unrelated single unit cord blood transplantation but not after matched sibling or matched unrelated donor allogeneic hematopoietic cell transplantation	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Hematological Oncology	6. 最初と最後の頁 147 ~ 158
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/hon.3094	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Konuma T, Harada K, Kondo T, Masuko M, Uchida N, Yano S, Kawakita T, Onizuka M, Ota S, Sakaida E, Miyakoshi S, Ozawa Y, Imamura Y, Kimura T, Kanda Y, Fukuda T, Atsuta Y, Yanada M	4. 巻 57
2. 論文標題 Salvage single-unit unrelated cord blood transplantation for graft failure following initial allogeneic transplantation in adult acute myeloid leukemia: trends in outcomes over the past 20 years	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Bone Marrow Transplantation	6. 最初と最後の頁 1848 ~ 1850
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41409-022-01840-1	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Konuma T, Shimomura Y, Ishiyama K, Ara T, Nakamae H, Hiramoto N, Eto T, Maruyama Y, Nagafuji K, Ishikawa J, Uchida N, Tanaka M, Onizuka M, Ueda Y, Anzai N, Kimura T, Kanda Y, Fukuda T, Atsuta Y.	4. 巻 97
2. 論文標題 Haploidentical transplantation with post transplant cyclophosphamide versus single cord blood transplantation for myelodysplastic syndrome: A retrospective study from the Adult Myelodysplastic Syndrome Working Group of the Japanese Society for Transplantation and Cellular Therapy	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 American Journal of Hematology	6. 最初と最後の頁 E447-E450
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ajh.26722	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Kato Seiko, Konuma Takaaki, Monna-Oiwa Maki, Isobe Masamichi, Takahashi Satoshi, Nannya Yasuhito	4. 巻 28
2. 論文標題 Higher Cryopreserved CD34+ Cell Dose Is Associated with Decreased Hepatic Veno-Occlusive Disease/Sinusoidal Obstruction Syndrome after Single-Unit Cord Blood Transplantation in Adults Given Prophylactic Ursodeoxycholic Acid and Intravenous Heparin	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Transplantation and Cellular Therapy	6. 最初と最後の頁 779.e1 ~ 779.e9
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtct.2022.08.013	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Konuma Takaaki, Mizuno Shohei, Harada Kaito, Uchida Naoyuki, Takahashi Satoshi, Eto Tetsuya, Ota Shuichi, Kobayashi Hikaru, Katayama Yuta, Mori Yasuo, Maruyama Yumiko, Onizuka Makoto, Yonezawa Akihito, Kawakita Toshiro, Kimura Takafumi, Kanda Yoshinobu, Fukuda Takahiro, Atsuta Yoshiko, Yanada Masamitsu	4. 巻 28
2. 論文標題 Reducing Mortality of Single-Unit Unrelated Cord Blood Transplantation for Relapsed Acute Myeloid Leukemia after a Previous Allogeneic Transplantation: A Real-World Retrospective Study Over the Past 19 Years in Japan	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Transplantation and Cellular Therapy	6. 最初と最後の頁 777.e1 ~ 777.e11
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtct.2022.08.006	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Mizuno S, Takami A, Kawamura K, Shimomura Y, Arai Y, Konuma T, Ozawa Y, Sawa M, Ota S, Takahashi S, Anzai N, Hiramoto N, Onizuka M, Nakamae H, Tanaka M, Murata M, Kimura T, Kanda J, Fukuda T, Atsuta Y, Yanada M.	4. 巻 28
2. 論文標題 Favorable Outcome with Conditioning Regimen of Flu/Bu4/Mel in Acute Myeloid Leukemia Patients in Remission Undergoing Cord Blood Transplantation	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Transplantation and Cellular Therapy	6. 最初と最後の頁 775.e1 ~ 775.e9
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtct.2022.07.026	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Takano Kosuke, Konuma Takaaki, Monna-Oiwa Maki, Isobe Masamichi, Kato Seiko, Takahashi Satoshi, Nannya Yasuhito	4. 巻 101
2. 論文標題 Prognostic impact of switching from cyclosporine to corticosteroids early after single cord blood transplantation	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Annals of Hematology	6. 最初と最後の頁 2377 ~ 2378
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00277-022-04916-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Konuma T, Mizuno S, Kondo T, Arai Y, Uchida N, Takahashi S, Tanaka M, Kuriyama T, Miyakoshi S, Onizuka M, Ota S, Sugio Y, Kouzai Y, Kawakita T, Kobayashi H, Ozawa Y, Kimura T, Ichinohe T, Atsuta Y, Yanada M.	4. 巻 12
2. 論文標題 Improved trends in survival and engraftment after single cord blood transplantation for adult acute myeloid leukemia	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Blood Cancer Journal	6. 最初と最後の頁 81
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41408-022-00678-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Okada Yosuke, Nakasone Hideki, Konuma Takaaki, Uchida Naoyuki, Tanaka Masatsugu, Sugio Yasuhiro, Aotsuka Nobuyuki, Nishijima Akihiko, Katsuoka Yuna, Ara Takahide, Ota Shuichi, Onizuka Makoto, Sawa Masashi, Kimura Takafumi, Fukuda Takahiro, Atsuta Yoshiko, Kanda Junya, Kimura Fumihiko	4. 巻 28
2. 論文標題 Ideal Body Weight Is Useful For Predicting Neutrophil Engraftment and Platelet Recovery for Overweight and Obese Recipients in Single-Unit Cord Blood Transplantation	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Transplantation and Cellular Therapy	6. 最初と最後の頁 504.e1 ~ 504.e7
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtct.2022.05.006	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Mizukami Motoko, Konuma Takaaki, Nagai Etsuko, Monna Oiwa Maki, Isobe Masamichi, Kato Seiko, Takahashi Satoshi, Tojo Arinobu, Nannya Yasuhito	4. 巻 44
2. 論文標題 Early prediction of neutrophil engraftment using manual leukocyte differential count after cord blood transplantation	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 International Journal of Laboratory Hematology	6. 最初と最後の頁 e156-e159
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ijlh.13803	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Konuma T, Isobe M, Kato S, Takahashi S, Nannya Y.	4. 巻 3
2. 論文標題 Respiratory syncytial virus pneumonia in an adult cord blood transplant recipient during the SARS-CoV-2 outbreak	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 EJHaem	6. 最初と最後の頁 261-262
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/jha2.351	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Jimbo Koji, Nakajima-Takagi Yaeko, Ito Takahiro, Koide Shuhei, Nannya Yasuhito, Iwama Atsushi, Tojo Arinobu, Konuma Takaaki	4. 巻 36
2. 論文標題 Immunoglobulin superfamily member 8 maintains myeloid leukemia stem cells through inhibition of -catenin degradation	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Leukemia	6. 最初と最後の頁 1550 ~ 1562
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41375-022-01564-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Adachi Eisuke, Nagai Etsuko, Saito Makoto, Isobe Masamichi, Konuma Takaaki, Koga Michiko, Tsutsumi Takeya, Nannya Yasuhito, Yotsuyanagi Hiroshi	4. 巻 28
2. 論文標題 Anti-spike protein antibody titer at the time of breakthrough infection of SARS-CoV-2 omicron	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Journal of Infection and Chemotherapy	6. 最初と最後の頁 1015 ~ 1017
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jiac.2022.03.021	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Fukushi Kahori, Konuma Takaaki, Monna-Oiwa Maki, Isobe Masamichi, Kato Seiko, Kuroda Seiichiro, Takahashi Satoshi, Nannya Yasuhito	4. 巻 28
2. 論文標題 Long-Term Incidence of Varicella Zoster Virus Disease in Adults Receiving Single-Unit Cord Blood Transplantation	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Transplantation and Cellular Therapy	6. 最初と最後の頁 339.e1 ~ 339.e7
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtct.2022.03.022	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Wada F, Watanabe M, Konuma T, Okabe M, Kobayashi S, Uchida N, Ikegame K, Tanaka M, Sugio Y, Mukae J, Onizuka M, Kawakita T, Kuriyama T, Takahashi S, Fukuda T, Nakano N, Sawa M, Kimura T, Ichinohe T, Atsuta Y, Kanda J	4. 巻 97
2. 論文標題 HLA 1-3 antigen-mismatched related peripheral blood stem cells transplantation using low-dose antithymocyte globulin versus unrelated cord blood transplantation	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Am J Hematol	6. 最初と最後の頁 311-321
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ajh.26446	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Konuma Takaaki, Ooi Jun, Monna-Oiwa Maki, Isobe Masamichi, Tomonari Akira, Kato Seiko, Iseki Tohru, Nannya Yasuhito, Tojo Arinobu, Takahashi Satoshi	4. 巻 63
2. 論文標題 Total body irradiation-based versus busulfan-based myeloablative conditioning for single-unit cord blood transplantation in adults	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Leukemia & Lymphoma	6. 最初と最後の頁 1191 ~ 1201
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/10428194.2021.2018583	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kobayashi S, Kanda Y, Konuma T, Inamoto Y, Matsumoto K, Uchida N, Ikegame K, Miyamoto T, Doki N, Nakamae H, Katayama Y, Takahashi S, Shiratori S, Saito S, Kawakita T, Kanda J, Fukuda T, Atsuta Y, Kimura F	4. 巻 57
2. 論文標題 Outcomes of third allogeneic hematopoietic stem cell transplantation in relapsed/refractory acute leukemia after a second transplantation	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Bone Marrow Transplant	6. 最初と最後の頁 43-50
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41409-021-01485-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Konuma T, Ooi J, Nagayama H, Tomonari A, Tsukada N, Kato S, Kawakita T, Isobe M, Monna-Oiwa M, Tojo A, Iseki T, Takahashi S	4. 巻 101
2. 論文標題 Long-term outcomes following the addition of granulocyte colony-stimulating factor-combined high-dose cytarabine to total body irradiation and cyclophosphamide conditioning in single-unit cord blood transplantation for myeloid malignancies	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 Ann Hematol	6. 最初と最後の頁 177-189
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00277-021-04676-9	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Konuma T, Takahashi S, Suzuki M, Tojo A	4. 巻 13
2. 論文標題 Molecular characterization of healthcare and community-associated methicillin-resistant Staphylococcus aureus using phage open-reading frame typing	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Iran J Microbiol	6. 最初と最後の頁 560-564
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.18502/ijm.v13i4.6985	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 Yanada M, Konuma T, Yamasaki S, Harada K, Iwasaki M, Kobayashi A, Nishijima A, Tanaka M, Uchida N, Nakamae H, Fukuda T, Onizuka M, Ozawa Y, Sawa M, Katayama Y, Yoshioka S, Kimura T, Ichinohe T, Atsuta Y, Kanda J, Yano S	4. 巻 27
2. 論文標題 Allogeneic Hematopoietic Cell Transplantation from Alternative Donors in Acute Myelogenous Leukemia: A Comparative Analysis	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Transplant Cell Ther	6. 最初と最後の頁 1005.e1-e8
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtct.2021.08.027	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yanada M, Konuma T, Yamasaki S, Mizuno S, Hirabayashi S, Nishiwaki S, Uchida N, Doki N, Tanaka M, Ozawa Y, Sawa M, Eto T, Kawakita T, Ota S, Fukuda T, Onizuka M, Kimura T, Atsuta Y, Kako S, Yano S	4. 巻 100
2. 論文標題 The differential effect of disease status at allogeneic hematopoietic cell transplantation on outcomes in acute myeloid and lymphoblastic leukemia	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Ann Hematol	6. 最初と最後の頁 3017-3027
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00277-021-04661-2	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yasu T, Konuma T, Oiwa-Monna M, Takahashi S, Nannya Y, Tojo A	4. 巻 100
2. 論文標題 Hematological effects on peri-transplant use of linezolid in adults undergoing single-unit cord blood transplantation	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Ann Hematol	6. 最初と最後の頁 2867-2869
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00277-021-04597-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Konuma T, Kondo T, Masuko M, Shimizu H, Shiratori S, Fukuda T, Kato J, Sawa M, Ozawa Y, Ota S, Uchida N, Kanda Y, Kako S, Fujisawa S, Fukushima K, Ichinohe T, Atsuta Y, Yanada M	4. 巻 56
2. 論文標題 Prognostic value of measurable residual disease at allogeneic transplantation for adults with core binding factor acute myeloid leukemia in complete remission	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Bone Marrow Transplant	6. 最初と最後の頁 2779-2787
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41409-021-01409-4	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kondo G, Ishimaru F, Konuma T, Takahashi S, Atsuta Y, Ogawa A, Minemoto M, Kashiwase K, Azuma F, Ito M, Isoyama K, Kobayashi T, Ohashi K, Nakajima F, Hiruma K, Makino S, Mugishima H, Namba N, Tsuno H, Nagai T, Muroi K, Nakajima K	4. 巻 56
2. 論文標題 Cord blood index predicts engraftment and early non-relapse mortality in adult patients with single-unit cord blood transplantation	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Bone Marrow Transplant	6. 最初と最後の頁 2771-2778
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41409-021-01406-7	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Isobe M, Konuma T, Monna-Oiwa M, Okabe M, Kato S, Takahashi S, Tojo A	4. 巻 43
2. 論文標題 Momentum of neutrophil recovery using an exponential growth model predicts the prognosis of single cord blood transplantation	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Int J Lab Hematol	6. 最初と最後の頁 1465-1471
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ijlh.13636	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Konuma T, Kanda J, Kuwatsuka Y, Yanada M, Kondo T, Hirabayashi S, Kako S, Akahoshi Y, Uchida N, Doki N, Ozawa Y, Tanaka M, Eto T, Sawa M, Yoshioka S, Kimura T, Kanda Y, Fukuda T, Atsuta Y, Kimura F	4. 巻 27
2. 論文標題 Differential Effect of Graft-versus-Host Disease on Survival in Acute Leukemia according to Donor Type	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Clin Cancer Res	6. 最初と最後の頁 4825-4835
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1158/1078-0432.CCR-20-4856	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Kaito Y, Konuma T, Monna-Oiwa M, Kato S, Isobe M, Okabe M, Imai Y, Takahashi S, Tojo A	4. 巻 43
2. 論文標題 Prognostic impacts of peripheral blood erythroblasts after single-unit cord blood transplantation	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Int J Lab Hematol	6. 最初と最後の頁 1437-1442
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ijlh.13622	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Konuma T, Monna-Oiwa M, Isobe M, Okabe M, Takahashi S, Tojo A	4. 巻 107
2. 論文標題 Radiation-free myeloablative conditioning consisting of fludarabine added to full-dose busulfan and cyclophosphamide in single-unit cord blood transplantation for adults	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Eur J Haematol	6. 最初と最後の頁 374-376
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ejh.13669	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Shimomura Y, Hara M, Konuma T, Itonaga H, Doki N, Ozawa Y, Eto T, Uchida N, Aoki J, Kato J, Onishi Y, Takahashi S, Fukushima K, Nakamae H, Kawakita T, Tanaka J, Fukuda T, Atsuta Y, Ishikawa T, Ishiyama K	4. 巻 56
2. 論文標題 Allogeneic hematopoietic stem cell transplantation for myelodysplastic syndrome in adolescent and young adult patients	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Bone Marrow Transplant	6. 最初と最後の頁 2510-2517
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41409-021-01324-8	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Konuma T, Aoki J, Ozawa Y, Uchida N, Kobayashi T, Onizuka M, Katayama Y, Ohta T, Nakano N, Ota S, Onishi Y, Kobayashi H, Fukuda T, Kanda Y, Atsuta Y	4. 巻 27
2. 論文標題 Pretransplantation Red Blood Cell and Platelet Transfusion Burden in De Novo Myelodysplastic Syndrome Undergoing Allogeneic Transplantation	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Transplant Cell Ther	6. 最初と最後の頁 671-678
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtct.2021.05.003	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Konuma T, Monna-Oiwa M, Kaito Y, Isobe M, Okabe M, Kato S, Takahashi S, Tojo A	4. 巻 27
2. 論文標題 Early-Phase Peripheral Blood Eosinophilia Predicts Lower Overall and Non-Relapse Mortality After Single-Unit Cord Blood Transplantation	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Transplant Cell Ther	6. 最初と最後の頁 336.e1-e9
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtct.2021.01.027	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Isobe M, Konuma T, Masuko M, Uchida N, Miyakoshi S, Sugio Y, Yoshida S, Tanaka M, Matsuhashi Y, Hattori N, Onizuka M, Aotsuka N, Kouzai Y, Wake A, Kimura T, Ichinohe T, Atsuta Y, Yanada M	4. 巻 100
2. 論文標題 Single cord blood transplantation for acute myeloid leukemia patients aged 60 years or older: a retrospective study in Japan	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Ann Hematol	6. 最初と最後の頁 1849-1861
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00277-021-04464-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Okabe M, Konuma T, Oiwa-Monna M, Kato S, Isobe M, Takahashi S, Tojo A	4. 巻 51
2. 論文標題 Impact of a prior history of cancer on prognosis after myeloablative single-unit cord blood transplantation	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Jpn J Clin Oncol	6. 最初と最後の頁 657-660
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jjco/hyaa250	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yanada M, Konuma T, Yamasaki S, Kondo T, Fukuda T, Shingai N, Sawa M, Ozawa Y, Tanaka M, Uchida N, Nakamae H, Katayama Y, Matsuoka KI, Kimura T, Kanda Y, Ichinohe T, Atsuta Y, Yano S	4. 巻 56
2. 論文標題 Relapse of acute myeloid leukemia after allogeneic hematopoietic cell transplantation: clinical features and outcomes	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Bone Marrow Transplant	6. 最初と最後の頁 1126-1133
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41409-020-01163-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Okabe Motohito, Konuma Takaaki, Oiwa-Monna Maki, Kato Seiko, Isobe Masamichi, Takahashi Satoshi, Tojo Arinobu	4. 巻 51
2. 論文標題 Impact of a prior history of cancer on prognosis after myeloablative single-unit cord blood transplantation	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Japanese Journal of Clinical Oncology	6. 最初と最後の頁 657 ~ 660
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1093/jjco/hyaa250.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Isobe M, Konuma T, Masuko M, Uchida N, Miyakoshi S, Sugio Y, Yoshida S, Tanaka M, Matsuhashi Y, Hattori N, Onizuka M, Aotsuka N, Kouzai Y, Wake A, Kimura T, Ichinohe T, Atsuta Y, Yanada M	4. 巻 100
2. 論文標題 Single cord blood transplantation for acute myeloid leukemia patients aged 60 years or older: a retrospective study in Japan	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Annals of Hematology	6. 最初と最後の頁 1849 ~ 1861
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00277-021-04464-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Konuma T, Monna-Oiwa M, Kaito Y, Isobe M, Okabe M, Kato S, Takahashi S, Tojo A.	4. 巻 27(4)
2. 論文標題 Early-Phase Peripheral Blood Eosinophilia Predicts Lower Overall and Non-Relapse Mortality After Single-Unit Cord Blood Transplantation	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Transplant Cell Ther.	6. 最初と最後の頁 336e1-336e9
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtct.2021.01.027.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Konuma T, Kanda J, Yamasaki S, Harada K, Shimomura Y, Terakura S, Mizuno S, Uchida N, Tanaka M, Doki N, Ozawa Y, Nakamae H, Sawa M, Matsuoka KI, Morishige S, Maruyama Y, Ikegame K, Kimura T, Kanda Y, Ichinohe T, Atsuta Y, Yanada M.	4. 巻 27(4)
2. 論文標題 Single Cord Blood Transplantation Versus Unmanipulated Haploidentical Transplantation for Adults with Acute Myeloid Leukemia in Complete Remission.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Transplant Cell Ther.	6. 最初と最後の頁 334.e1-334.e11.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtct.2021.01.023.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Ueda N, Konuma T, Aoki J, Takahashi S, Ozawa Y, Mori T, Ota S, Eto T, Takada S, Yoshioka S, Shiratori S, Kako S, Onizuka M, Fukuda T, Kanda Y, Atsuta Y, Yanada M.	4. 巻 27(2)
2. 論文標題 Prognostic Impact of the Fractionation of Total Body Irradiation for Patients with Acute Myeloid Leukemia Undergoing Myeloablative Allogeneic Hematopoietic Cell Transplantation.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Transplant Cell Ther.	6. 最初と最後の頁 185.e1-185.e6.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jtct.2020.10.018.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yanada Masamitsu, Konuma Takaaki, Yamasaki Satoshi, Kondo Tadakazu, Fukuda Takahiro, Shingai Naoki, Sawa Masashi, Ozawa Yukiyasu, Tanaka Masatsugu, Uchida Naoyuki, Nakamae Hirohisa, Katayama Yuta, Matsuoka Ken-ichi, Kimura Takafumi, Kanda Yoshinobu, Ichinohe Tatsuo, Atsuta Yoshiko, Yano Shingo	4. 巻 56
2. 論文標題 Relapse of acute myeloid leukemia after allogeneic hematopoietic cell transplantation: clinical features and outcomes	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Bone Marrow Transplantation	6. 最初と最後の頁 1126 ~ 1133
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41409-020-01163-z	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Terakura S, Konuma T, Tanaka M, Ozawa Y, Onizuka M, Nanno S, Onishi Y, Aotsuka N, Kondo T, Kawakita T, Kato J, Kobayashi T, Nishida T, Yamaguchi T, Kuwatsuka Y, Takahashi S.	4. 巻 10(12)
2. 論文標題 Randomised controlled trial of conditioning regimen for cord blood transplantation for adult myeloid malignancies comparing high-dose cytarabine/cyclophosphamide/total body irradiation with versus without G-CSF priming: G-CONCORD study protocol.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 BMJ Open.	6. 最初と最後の頁 e040467.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1136/bmjopen-2020-040467.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yasu T, Konuma T, Oiwa-Monna M, Kato S, Isobe M, Takahashi S, Tojo A.	4. 巻 62(2)
2. 論文標題 Lower vancomycin trough levels in adults undergoing unrelated cord blood transplantation.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Leuk Lymphoma.	6. 最初と最後の頁 348-357.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/10428194.2020.1834096.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Hirano M, Kimura K, Ishigaki T, Nojima M, Daimon M, Morita H, Takenaka K, Xu B, Sawada N, Hirokawa M, Komuro I, Morisaki T, Yotsuyanagi H, Kawamata T, Yokoyama K, Konuma T, Kato S, Yasui H, Nagamura-Inoue T, Uchimarui K, Takahashi S, Imai Y, Tojo A.	4. 巻 84(11)
2. 論文標題 High Prevalence of Left Ventricular Non-Compaction and Its Effect on Chemotherapy-Related Cardiac Dysfunction in Patients With Hematological Diseases.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Circ J.	6. 最初と最後の頁 1957-1964.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1253/circj.CJ-20-0344.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Konuma T, Ishiyama K, Igarashi A, Uchida N, Ozawa Y, Fukuda T, Ueda Y, Matsuoka KI, Mori T, Katayama Y, Onizuka M, Ichinohe T, Atsuta Y	4. 巻 26(24)
2. 論文標題 Effects of Acute and Chronic Graft-versus-myelodysplastic Syndrome on Long-term Outcomes Following Allogeneic Hematopoietic Cell Transplantation.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Clin Cancer Res.	6. 最初と最後の頁 6483-6493.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1158/1078-0432.CCR-20-1104.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Konuma T, Kohara C, Watanabe E, Takahashi S, Ozawa G, Inomata K, Suzuki K, Mizukami M, Nagai E, Okabe M, Isobe M, Kato S, Oiwa-Monna M, Takahashi S, Tojo A.	4. 巻 26(11)
2. 論文標題 Impact of Intestinal Microbiota on Reconstitution of Circulating Monocyte, Dendritic Cell, and Natural Killer Cell Subsets in Adults Undergoing Single-Unit Cord Blood Transplantation.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Biol Blood Marrow Transplant.	6. 最初と最後の頁 e292-e297.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.bbmt.2020.08.009.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yanada M, Konuma T, Mizuno S, Saburi M, Shinohara A, Tanaka M, Marumo A, Sawa M, Uchida N, Ozawa Y, Onizuka M, Yoshioka S, Nakamae H, Kondo T, Kimura T, Kanda J, Fukuda T, Atsuta Y, Nakasone H, Yano S.	4. 巻 56(2)
2. 論文標題 Predicting non-relapse mortality following allogeneic hematopoietic cell transplantation during first remission of acute myeloid leukemia.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Bone Marrow Transplant.	6. 最初と最後の頁 387-394.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1038/s41409-020-01032-9.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Miyao K, Terakura S, Kimura F, Konuma T, Miyamura K, Yanada M, Kako S, Morishima S, Uchida N, Toya T, Ozawa Y, Fukuda T, Tanaka M, Sawa M, Takada S, Yoshida S, Kimura T, Ichinohe T, Atsuta Y, Kanda J	4. 巻 26(11)
2. 論文標題 Updated Comparison of 7/8 HLA Allele-Matched Unrelated Bone Marrow Transplantation and Single-Unit Umbilical Cord Blood Transplantation as Alternative Donors in Adults with Acute Leukemia.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Biol Blood Marrow Transplant.	6. 最初と最後の頁 2105-2114.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.bbmt.2020.08.001.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Konuma T, Isobe M, Adachi E, Kato S, Takahashi S, Yotsuyanagi H, Tojo A.	4. 巻 59(21)
2. 論文標題 Disseminated Tuberculosis with Cholecystitis in a Patient after Cord Blood Transplantation.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Intern Med.	6. 最初と最後の頁 2769-2771.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.2169/internalmedicine.4923-20.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Yanada M, Takami A, Yamasaki S, Arai Y, Konuma T, Uchida N, Najima Y, Fukuda T, Tanaka M, Ozawa Y, Ikegame K, Takanashi M, Ichinohe T, Okamoto S, Atsuta Y, Yano S.	4. 巻 99(6)
2. 論文標題 Allogeneic hematopoietic cell transplantation for adults with acute myeloid leukemia conducted in Japan during the past quarter century.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Ann Hematol.	6. 最初と最後の頁 1351-1360.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s00277-020-04051-0.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Mizusawa M, Konuma T, Kato S, Isobe M, Shibata H, Suzuki M, Takahashi O, Oiwa-Monna M, Takahashi S, Tojo A.	4. 巻 111(6)
2. 論文標題 Clinical outcomes of persistent colonization with multidrug-resistant Gram-negative rods in adult patients undergoing single cord blood transplantation.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Int J Hematol.	6. 最初と最後の頁 858-868.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s12185-020-02854-5.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Jimbo K, Konuma T, Mizukami M, Nagai E, Oiwa-Monna M, Isobe M, Kato S, Takahashi S, Tojo A.	4. 巻 104(5)
2. 論文標題 Telomere length in CD4+ and CD8+ T cells among long-term survivors of adults after single cord blood transplantation.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Eur J Haematol.	6. 最初と最後の頁 509-511.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ejh.13385.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Konuma T, Kohara C, Watanabe E, Takahashi S, Ozawa G, Suzuki K, Mizukami M, Nagai E, Jimbo K, Kaito Y, Isobe M, Kato S, Takahashi S, Chiba A, Miyake S, Tojo A.	4. 巻 204(6)
2. 論文標題 Reconstitution of Circulating Mucosal-Associated Invariant T Cells after Allogeneic Hematopoietic Cell Transplantation: Its Association with the Riboflavin Synthetic Pathway of Gut Microbiota in Cord Blood Transplant Recipients.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 J Immunol.	6. 最初と最後の頁 1462-1473.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.4049/jimmunol.1900681.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Konuma T, Kanda J, Inamoto Y, Hayashi H, Kobayashi S, Uchida N, Sugio Y, Tanaka M, Kobayashi H, Kouzai Y, Takahashi S, Eto T, Mukae J, Matsuhashi Y, Fukuda T, Takanashi M, Kanda Y, Atsuta Y, Kimura F.	4. 巻 95(4)
2. 論文標題 Improvement of early mortality in single-unit cord blood transplantation for Japanese adults from 1998 to 2017.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Am J Hematol.	6. 最初と最後の頁 343-353.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ajh.25705.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Konuma T, Mizusawa M, Suzuki M, Kaito Y, Isobe M, Kato S, Shibata H, Takahashi O, Oiwa-Monna M, Takahashi S, Tojo A.	4. 巻 104(1)
2. 論文標題 Candida colonization is associated with severe acute GVHD in adult patients undergoing single-unit cord blood transplantation.	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 Eur J Haematol.	6. 最初と最後の頁 74-76.
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/ejh.13341.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Konuma T, Oiwa-Monna M, Isobe M, Kato S, Yokoyama K, Yusa N, Takahashi S, Tojo A.	4. 巻 62(4)
2. 論文標題 Effect of polymorphism in base excision repair genes on outcomes in adults following myeloablative single-unit cord blood transplantation.	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 Leuk Lymphoma.	6. 最初と最後の頁 1019-1021
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/10428194.2019.1683738.	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 Arai Y, Konuma T, Yanada M	4. 巻 4
2. 論文標題 Hematopoietic cell transplantation in adults with acute myeloid leukemia: A review of the results from various nationwide registry studies in Japan	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 BLOOD CELL THERAPY / The official journal of APBMT	6. 最初と最後の頁 35-43
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.31547/bct-2020-023	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

〔学会発表〕 計19件（うち招待講演 4件 / うち国際学会 0件）

1. 発表者名 小沼貴晶
2. 発表標題 臍帯血移植の現状とユニット選択
3. 学会等名 第45回 日本造血・免疫細胞療法学会総会（招待講演）
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 小沼 貴晶、糸永 英弘、石山 謙、土岐 典子、内田 直之、小澤 幸泰、片山 雄太、片岡 圭亮、上田 恭典、 松岡 賢市、河北 敏郎、衛藤 徹也、荒 隆英、諫田 淳也、鬼塚 真仁、福田 隆浩、熱田 由子
2. 発表標題 本邦における成人骨髄異形成症候群に対する同種造血細胞移植の年次推移
3. 学会等名 第45回 日本造血・免疫細胞療法学会総会
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 小沼貴晶、諫田淳也、内田直之、西島暁彦、田中正嗣、小澤幸泰、澤正史、鬼塚真仁、太田秀一、丸山ゆみ子、神田善伸、河北敏郎、荒隆英、衛藤徹也、中前博久、木村貴文、福田隆浩、熱田由子
2. 発表標題 臍帯血移植における強化前処置は無病生存率および生着率を改善する
3. 学会等名 第84回日本血液学会学術集会
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Takaaki Konuma
2. 発表標題 Japanese experience of single-unit cord blood transplantation for adults
3. 学会等名 44th JSTCT Annual Meeting（招待講演）
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 小沼貴晶、山本久史
2. 発表標題 Tips on how to success CBT
3. 学会等名 第44回 日本造血・免疫細胞療法学会総会（招待講演）
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 小沼貴晶、大井淳、長山人三、塚田信弘、加藤せい子、河北敏郎、磯部優理、大岩真希、東條 有伸、井関 徹、高橋 聡
2. 発表標題 Long-term outcomes of G-CSF-combined conditioning in single cord blood transplantation
3. 学会等名 第 83 回日本血液学会学術集会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Koji Jimbo , Takaaki Konuma , Takahiro Ito , Yaeko Nakajima , Atsushi Iwama , Arinobu Tojo
2. 発表標題 Immunoglobulin superfamily member 8 is a critical regulator for myeloid leukemia
3. 学会等名 第82回日本血液学会学術集会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Kotaro Miyao , Seitaro Terakura , Fumihiko Kimura , Takaaki Konuma , Koichi Miyamura , Masamitsu Yanada , Shinichi Kako , Satoko Morishima , Naoyuki Uchida , Noriko Doki , Yukiyasu Ozawa , Takahiro Fukuda , Masatsugu Tanaka , Masashi Sawa , Satoru Takada , Tetsuya Eto , Takafumi Kimura , Tatsuo Ichinohe , Yoshiko Atsuta , Junya Kanda
2. 発表標題 Updated comparison of outcomes of 7/8 allele matched UBMT and UCBT
3. 学会等名 第82回日本血液学会学術集会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Konuma T, Kanda J, Kuwatsuka Y, Yanada M, Kondo T, Hirabayashi S, Kako S, Akahoshi Y, Uchida N, Doki N, Ozawa Y, Tanaka M, Eto T, Sawa M, Yoshioka S, Kimura T, Kanda Y, Fukuda T, Atsuta Y, Kimura F
2. 発表標題 Graft-versus-leukemia effects according to donor type
3. 学会等名 第82回日本血液学会学術集会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Isobe M, Konuma T, Masuko M, Uchida N, Miyakoshi S, Sugio Y, Yoshida S, Tanaka M, Matsuhashi Y, Hattori N, Onizuka M, Aotsuka N, Kouzai Y, Wake A, Kimura T, Ichinohe T, Atsuta Y, Yanada M
2. 発表標題 Cord blood transplantation for AML of the elderly: a retrospective study of adult AMLWG on JSHCT
3. 学会等名 第82回日本血液学会学術集会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Koji Jimbo, Takaaki Konuma, Takahiro Ito, Yaeko Nakajima-Takagi, Atsushi Iwama, Arinobu Tojo
2. 発表標題 Immunoglobulin Superfamily Member 8 Is Indispensable for Myeloid Leukemia Via Wnt/beta-Catenin Signaling Pathway
3. 学会等名 62nd American Society of Hematology Annual Meeting
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Isobe M, Konuma T, Masuko M, Uchida N, Miyakoshi S, Sugio Y, Yoshida S, Tanaka M, Matsuhashi Y, Hattori N, Onizuka M, Aotsuka N, Kouzai Y, Wake A, Kimura T, Ichinohe T, Atsuta Y, Yanada M
2. 発表標題 SINGLE CORD BLOOD TRANSPLANTATION FOR ACUTE MYELOID LEUKEMIA PATIENTS AGED 60 YEARS OR OLDER: A RETROSPECTIVE STUDY OF THE JAPAN SOCIETY FOR HEMATOPOIETIC CELL TRANSPLANTATION (JSHCT)
3. 学会等名 25th Congress of the European Hematology Association
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 小沼 貴晶
2. 発表標題 臍帯血移植の適正な移植前処置
3. 学会等名 第43回日本造血細胞移植学会総会（招待講演）
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 海渡 裕太、小沼 貴晶、加藤せい子、磯部 優理、岡部 基人、大岩 真希、今井 陽一、高橋 聡、東條 有伸
2. 発表標題 臍帯血移植後の末梢血赤芽球の出現は予後に影響を与えるか？
3. 学会等名 第43回日本造血細胞移植学会総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 上田 格弘、小沼 貴晶、青木 淳、高橋 聡、小澤 幸泰、森 毅彦、太田 秀一、衛藤 徹也、高田 覚、吉岡 聡、白鳥 聡一、賀古 真一、福田 隆浩、鬼塚 真仁、神田 善伸、熱田 由子、柳田 正光
2. 発表標題 AML 患者への骨髄破壊的同種造血幹細胞移植における TBI 分割回数の子後への影響
3. 学会等名 第43回日本造血細胞移植学会総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 柳田 正光、小沼 貴晶、水野 昌平、佐分利益穂、篠原 明仁、田中 正嗣、丸毛 敦史、澤 正史、内田 直之、小澤 幸泰、鬼塚 真仁、吉岡 聡、中前 博久、近藤 忠一、木村 貴文、諫田 淳也、福田 隆浩、熱田 由子、仲宗根秀樹、矢野 真吾
2. 発表標題 AML 第 1 寛解期移植における非再発死亡予測モデルの構築
3. 学会等名 第43回日本造血細胞移植学会総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 鎌塚八千代、伊藤 秀美、田淵 健、小沼 貴晶、内田 直之、土岐 典子、小澤 幸泰、池亀 和博、福田 隆浩、一戸 辰夫、木村 文彦、諫田 淳也、熱田 由子、松尾恵太郎
2. 発表標題 同種造血細胞移植サバイバーにおけるネット生存率と Conditional Survival:移植レジストリ解析
3. 学会等名 第43回日本造血細胞移植学会総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 磯部 優理、小沼 貴晶、加藤せい子、岡部 基人、大岩 真希、高橋 聡、東條 有伸
2. 発表標題 指数関数的増幅モデルを用いた好中球回復の勢いは臍帯血移植の予後を推定する
3. 学会等名 第43回日本造血細胞移植学会総会
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 岡部 基人、小沼 貴晶、加藤せい子、磯部 優理、大岩 真希、高橋 聡、東條 有伸
2. 発表標題 移植前の悪性腫瘍の既往歴は臍帯血移植後の予後に影響を与えるか？
3. 学会等名 第43回日本造血細胞移植学会総会
4. 発表年 2021年

〔図書〕 計0件

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6. 研究組織

氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
---------------------------	-----------------------	----

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8 . 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関
---------	---------